

解答

一

問一 新しい芸術は、欧米のまねにすぎず、日本人にとっては、根のない、浮きあがったものだという考え

問二 イ

問三 日本古来のくゝるのです。

問四 1 オ 2 ア 3 イ

問五 ③ イ ④ エ

問六 4 呉服 5 洋服

問七 今日われわれが直面し、正当にみとめなければならぬものを拒むということ。

問八 エ

二

問一 短気は損気

問二 穴を掘ってすてて、殺してしまうこと。

問三 ア、ウ、エ

問四 せっかこの世に生まれてきたのに、殺してしまっってはかわいそうという気持ち。

問五 きびしく、しかも古い世界をたいせつにする

問六 骨が細く、上品にやせていて、おとなしく、力仕事で役にたたないが足が早い。

問七 イ

三

問一 ロンドンっ子なまりのつよいことばをしゃべるから。

問二 エ

問三 アメリカ

問四 1 ウ 2 エ 4 イ

問五 ウ

問六 ひとつはことばによって美しくあるということに、まだ日本人は気づいていないから。

問七 エ

四

① まいきよ ② じつじやう ③ こっし ④ へいか ⑤ むぞうみ

⑥ でんしょう ⑦ こうぼう ⑧ お「とも ⑨ しりぞ「く「 ⑩ こころざし「す「

五

① 結末 ② 週刊誌 ③ 恩人 ④ 土俵 ⑤ 指揮 ⑥ 劇薬 ⑦ 穀物

⑧ 便「り「

⑨ 例「える「

⑩ 蚕

解説

一

問二 ——線部②の後にある「まず、日本最大の」で始まる段落に「和文、つまり日本文は」という記述があるこ

とから、「和文も中国から輸入されたもの」という記述を含む選択肢イが正しくないことがわかります。

問八 本文中盤の「さて、いま、われわれの」で始まる段落に、「輸入文化だからといって、少しもわるいことはい

いのです。」という記述があることから、筆者の考えと違うものは選択肢エであることがわかります。

問一 本文中盤に「とうちゃんが、この馬のことっていうと、短気おこしておこりだすだる。かあちゃんが、短気は損気なんていつているうちに、いつのまにか、そういう名前になっちゃったんだな」という記述があり、ソんキと名前がついた原因は「短気は損気」であることがわかります。

問六 本文の後半に着目します。「死にぞこないの子馬は」〜「足の早いのがとりえだった。」の部分に「ソんキ」の特徴が説明されているので、この部分をわかりやすくまとめます。

問二 直前から、花を売っていた少女がことばが変わっただけなのに、レディーに変身したことがわかるので、適当なものを選択肢工になります。

問六 ——線部④を含む段落から、大きな顔ができない理由は、日本人はまだ、ひとはことばによって美しくあるということに気づいていないからということがわかります。